

<コラム1> 世界遺産の観光客数

05年7月14日、知床が世界遺産として登録された。日本の世界遺産としては04年7月に登録された紀伊山地の霊場と参詣道に次ぐ13件目、自然遺産としては白神山地、屋久島に次ぐ3件目となる。

知床の登録により、北海道における夏休み期間中の(7/22~8/21)の航空旅客者数は、道内発着便のうち釧路、女満別、中標津の各路線が4~30%増と軒並み前年を上回った。昨年秋口以降、来道客数は前年を下回っていたが、この夏には持ち直しの動きがみられる。

今後は、現在の人気を一時的なものにしないための取組みが求められる。これまで世界遺産に登録されたほとんどの地域は、登録の翌年に観光客数が増加したものの、その後の推移は二極化している。白神山地、屋久島といった自然遺産や、東海北陸自動車道の整備が進む白川郷・五箇山の合掌造り集落などが引き続き観光客を増加させる一方、もともと観光名所として一定の認知を得ていた文化遺産の多くでは、観光客の増加は一時的なものにとどまっている(表1)。

また、白神山地や屋久島では、観光客の増加に伴う自然環境の悪化も問題となっており、環境保護と観光の調和を図るためのルール作りも求められる。

【表1】主な世界遺産の観光客数

	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04
白神山地	2,433	2,351	2,792	2,901	3,084	3,289	3,341	3,623	3,667	3,591	4,053	3,999	-
	87	84	100	104	110	118	120	130	131	129	145	143	-
日光の社寺	2,418	2,160	2,017	1,849	1,710	1,688	1,608	1,583	2,132	1,590	1,507	1,489	1,498
	113	101	95	87	80	79	75	74	100	75	71	70	70
白川郷・五箇山の合掌造り集落	1,337	1,174	1,296	1,385	1,920	1,942	1,815	1,812	2,057	2,226	2,296	2,283	2,160
	70	61	68	72	100	101	95	94	107	116	120	119	113
広島平和記念碑(原爆ドーム)	1,435	1,389	1,417	1,555	1,442	1,388	1,252	1,181	1,075	1,114	1,140	1,103	1,065
	103	100	102	112	104	100	90	85	77	80	82	79	77
厳島神社	1,452	1,515	1,693	1,588	1,685	1,901	1,545	1,375	1,325	1,329	1,395	1,402	1,294
	76	80	89	84	89	100	81	72	70	70	73	74	68
屋久島	242	209	233	257	253	264	280	260	263	286	290	315	-
	84	73	82	90	88	92	98	91	92	100	101	110	-
琉球王国のグスク及び関連遺跡群	1,114	2,148	1,841	1,852	1,771	1,887	1,974	2,096	2,117	2,035	2,362	2,513	2,455
	55	106	90	91	87	93	97	103	104	100	116	123	121

(備考) 網掛けは世界遺産登録年。

上段は暦年ベースの観光客数(千人)、ただし「広島平和記念碑(原爆ドーム)」の観光客数は、平和資料記念館入場者数(年度ベース)、「白川郷・五箇山の合掌造り集落」の観光客数は97年まで岐阜県分が年度ベース。下段は、世界遺産登録の翌年の観光客数を100とした指数。